

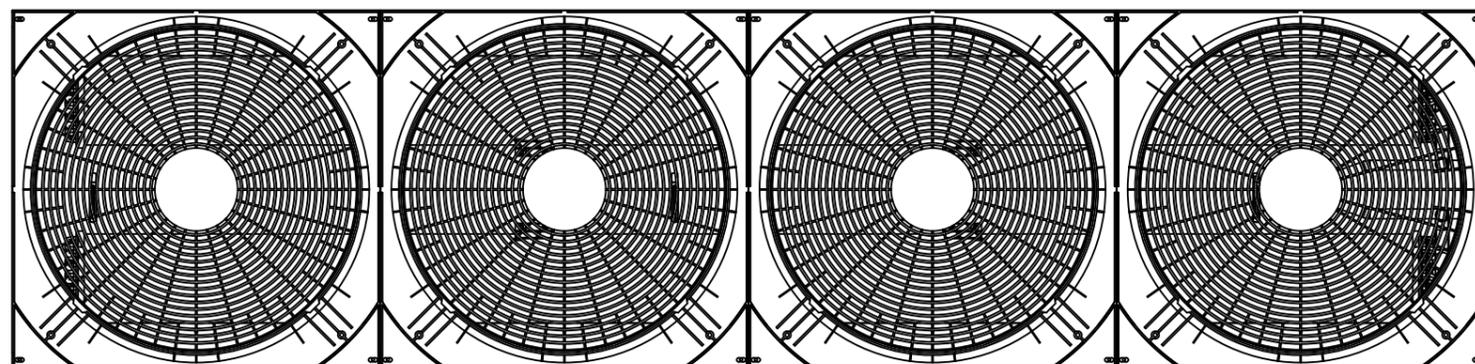
MCF-H200NU <SL>

品番	MCF-H200NU <SL>		
製品コード	811 273 37 <811 274 37>		
電源	3相 200 V 50 Hz / 60 Hz		
冷媒の種類	R410A		
使用周囲温度範囲	-5 °C ~ +40 °C		
凝縮器	構造		スリットフィンチューブ
	ファンモータ	モータ型式	EE0Q-0TV-P2 × 4 ケ
		極数	6 P
		出力	150 W × 4
		巻線保護	135 °C OFF、70 °C ON (2相切)
	ファン径		φ 500 mm × 4 ケ
	凝縮圧力制御	方式	マイコンデジタルデューティ制御
		コントローラ	SPK-ECF133
		センサー	外気
	凝縮		KTEC-35 (0 °C ~ 40 °Cで16 kΩ ~ 2.7 kΩ)
接続側管径	ガス入口	φ 28.58 mm (外径溶接)	
	液出口	φ 19.05 mm (外径溶接)	
外形寸法	高さ	1,069 mm	
	幅	2,400 mm	
	奥行	583 mm	
フィンガード	SPK-GA4005 (オプション) [2枚で1セット]		
製品質量	151 kg		
塗装色 (外装)	ハーモニーホワイト (マンセル5Y-8.4/0.5)		
標準性能 A.T. 32 °C E.T. -10 °C 3相 200 V	入力	50 Hz	950 W [全速運転時 : 990 W]
		60 Hz	1,310 W [全速運転時 : 1,400 W]
	運転電流	50 Hz	3.7 A [全速運転時 : 3.8 A]
		60 Hz	4.5 A [全速運転時 : 4.8 A]
	力率	50 Hz	74 % [全速運転時 : 75 %]
		60 Hz	84 % [全速運転時 : 84 %]
	ファン風量 (全速運転時)	50 Hz	17,760 m³/h (全速運転時)
		60 Hz	19,600 m³/h (全速運転時)
	回転数	50 Hz	870 min ⁻¹ (全速運転時)
		60 Hz	950 min ⁻¹ (全速運転時)
	始動電流	50 Hz	11.6 A
		60 Hz	10.8 A
騒音	50 Hz	54.5 dB(A)	
	60 Hz	56.0 dB(A)	

- 注) 1. <SL> は、JRA耐重塩害仕様品です。
 2. 当社推奨の漏電遮断器を取付け、D種接地工事をおこなってください。
 3. 標準性能は、ファンコントローラの凝縮圧力設定「低」モード時の値です。
 4. 騒音特性は、マイクロホン位置が製品正面1 m × 1 mで、ファンコントローラの凝縮圧力設定「高」モード時の値です。

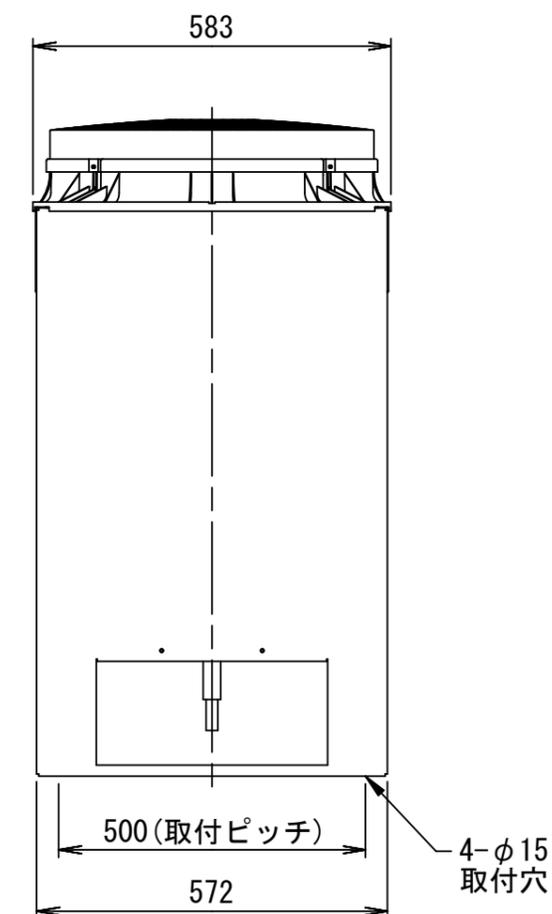
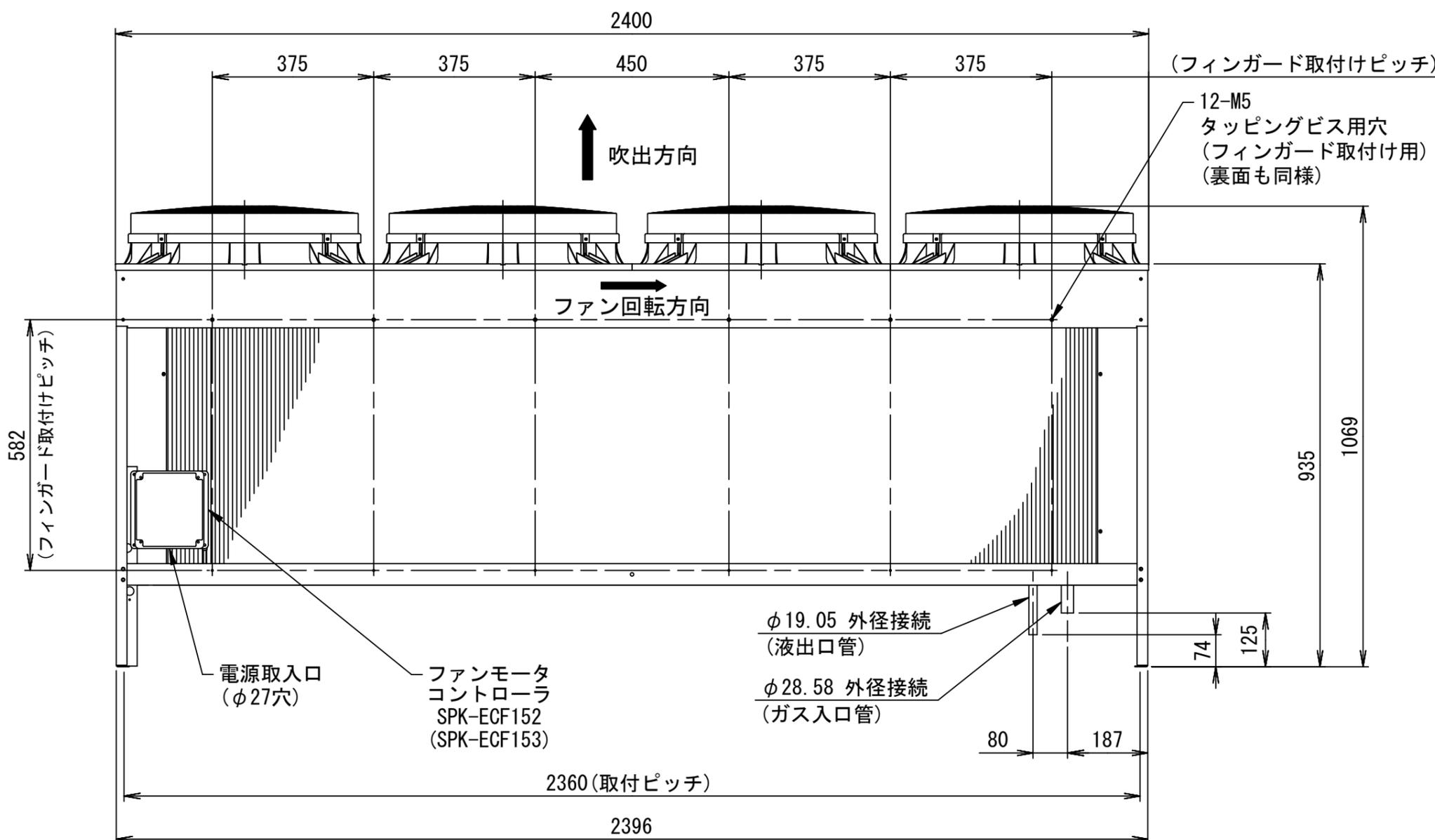
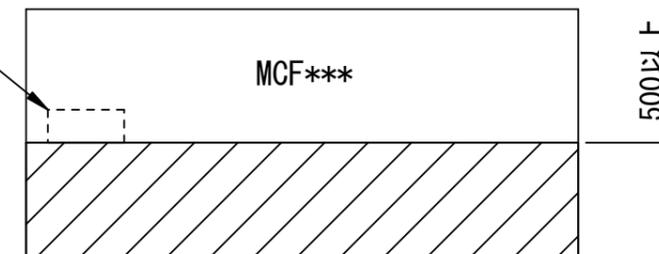
MCF-H200NU <SL>

3D54870MF



サービススペース

ファンモータ
コントローラ

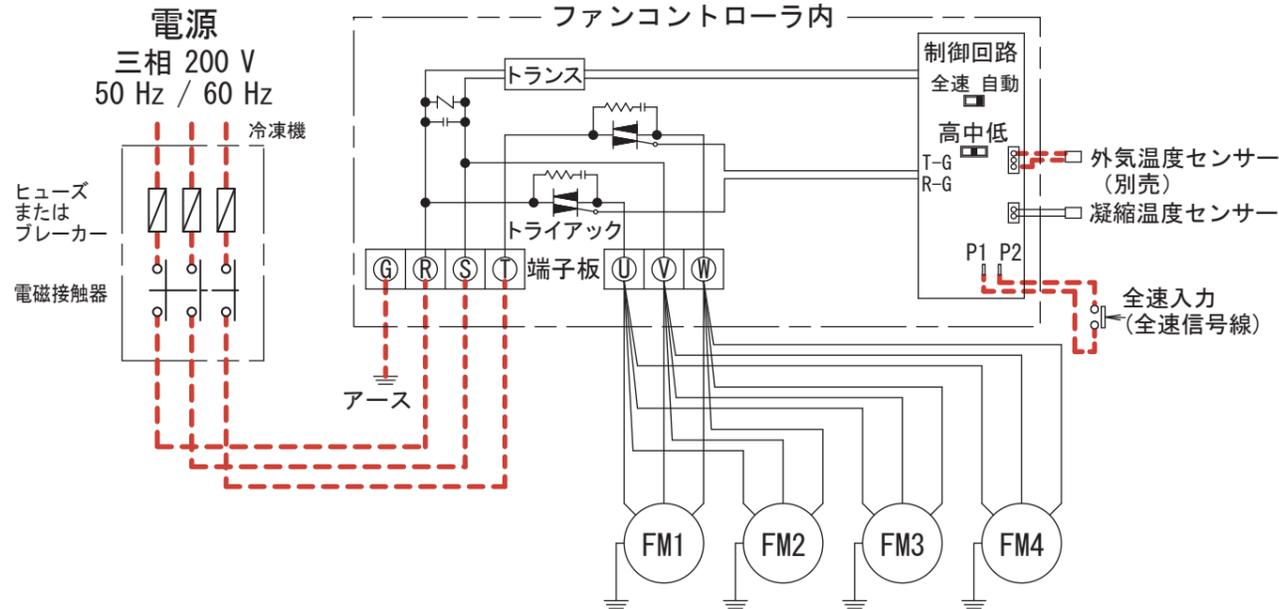


パナソニック株式会社

1. 図面は実測しないでください。
2. この資料は平成26年11月現在のものです。

MCF-H200NU (SL)

3E23780MF



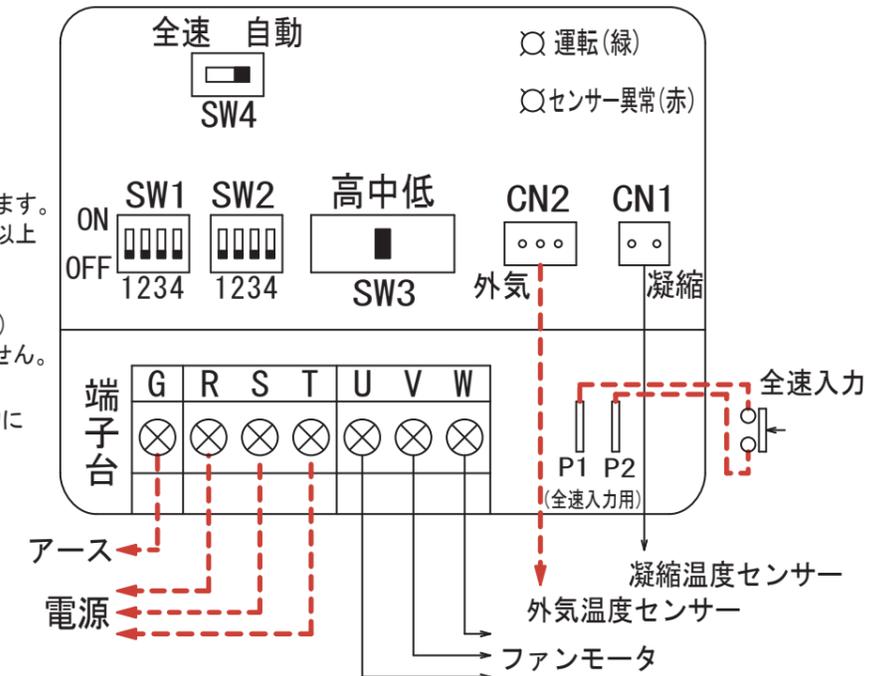
各スイッチの用途と出荷設定

スイッチ	用途	出荷設定
SW1	1 夜間低騒音モード用	OFF
	2 高凝縮温度全速モード用	OFF
	3 未使用	OFF
	4 未使用	OFF
SW2	1 特性カーブ選択用	OFF
	2 特性カーブ選択用	OFF
	3 未使用	OFF
	4 検査プログラム用	OFF
SW3	凝縮圧力設定用 (高/中/低)	中
SW4	全速・自動運転切替用 (全速/自動)	自動

<ご注意>

- 配線
電源とファンモータの接続は、配線図に従ってください。
- ファンモータの回転方向の確認
* 回転方向が、指定方向（左回転）通りであること。外気温が低い場合は（凝縮温度が約18℃以下）ファンが回転するまでに数分かかる場合があります。
* 逆回転の場合は電源を切り、三相のうち二相の電源線を入れ替えてください。
- 各種設定について（通常操作する必要はありません）
 - 凝縮圧力設定スイッチ（SW3）— “中” にて出荷
高：低騒音運転、ヒートリクレーム運転等
中：標準的な運転（凝縮圧力、騒音）
低：省エネ運転（騒音は高くなる）
 - 夜間低騒音モード（SW1-1）— OFFにて出荷
このスイッチをONすると、気温が25から30℃（熱帯夜等）の時、低騒音運転をします。（ただし、凝縮圧力設定が、中・低モードに設定時）
 - 高凝縮温度全速モード（SW1-2）— OFFにて出荷
このスイッチをONすると、凝縮温度が約48℃を超えると全速運転になります。（復帰温度：約41℃）
 - 全速—自動 切替スイッチ（SW4）— 自動にて出荷
サービス時等に全速スイッチをご利用ください。
- 表示灯
運転中：緑色ランプ点灯（正常な制御状態にある場合、緑色ランプが点灯します）
温度センサー異常時：赤色ランプ点滅（2.5秒間隔は外気温、0.5秒間隔は凝縮温度）
（オープン、ショート）赤色ランプ点灯（外気温、凝縮温度の両センサー異常）
ただし、外気温センサー異常はSW1-1またはSW2-3がON時のみ表示します。
- 進相コンデンサの配線
進相コンデンサを接続する場合は、ファンコントローラの1次側に接続してください。
2次側（U, V, W端子）に接続するとトライアックが破壊します。
- 電波障害について
冷凍機及び電源電線の近傍でラジオを受信した場合、雑音が出る場合があります。電源電線は金属管施工を推奨します。また金属管はラジオ受信地域より2m以上離してください。
- ファンコントローラ故障時
万一、ファンコントローラが故障した場合は、運転モード切替スイッチ（SW4）を “全速” にすると全速運転ができます。ただし、地絡状態では運転できません。
- 全速入力用端子（P1, P2）について
圧力上昇時に閉となる接点（DC5V, 10mA定格）を接続すると、強制的に全速運転にすることができます。冷凍機に付属されている全速信号線を利用ください。

スイッチ類配置図



⚠ この製品をご使用になる場合は、漏電遮断器の設置とアース配線工事が必要です。

- 図面は実測しないでください。
- この資料は平成26年11月現在のものです。

MCF-H200NU (SL)

(空冷条件)

〈条件〉	
冷媒	R410A
周囲温度	32 °C
凝縮温度	- °C
蒸発温度	-10 °C
電圧	200 V
1 m × 1 m 正面中央	

騒音計 : Aレンジ (50 Hz / 60 Hz)
54.5 / 56.0 ±3 dB(A)

— 60 Hz, AT 32 °C
- - - 50 Hz, AT 32 °C

